

新中版 新しい生活様式 Ver.3

大切なのは 強い意識 と 継続すること

1 一人ひとりの基本的感染対策（常に心がけること）

- こまめに手洗い・手指消毒を実践する。
- 咳エチケットの徹底。
- 「3密」を回避（密集、密接、密閉）する。
- 人との間隔は、できるだけ空ける。（1㍍以上）
- 会話をするときは、できるだけ真正面は避ける。
- 登下校時も含め、常にマスク着用する。
- 家に帰ったらまず手や顔を洗う。できるだけすぐ着替える。
- 毎日入浴もしくはシャワーを浴びる。
- 手洗いは30秒程度かけて水と石鹼で丁寧に洗う。

感染防止の 3つの基本

- ①身体的距離の確保
- ②マスクの着用
- ③手洗い感染防止

2 学校生活を営むうえでの基本的生活様式

- こまめに教室の換気。
- 昼休みはできるだけ広い場所を使って遊ぶ。
- 身体的距離の確保。
- 登校前の体調チェック。登校時は必ず手指消毒をする。
- 毎朝の体温測定、健康チェック。
- 特別教室の入室前と退室後は必ず手を洗う。
- 他人の私物や衣服、体への接触は極力避ける。
- 発熱や風邪の症状がある場合はムリせず自宅療養。

3 学校生活各場面の生活様式

<授業>

- 座席は1㍍以上離す。
- 原則として、全員が同じ方向を向く。
- 常に換気扇を運転する。
- 休み時間は窓と扉を開けて5分間強制換気を行う。
- 話し合う場面や作業など、フェイスシールドやマウスシールドを適宜活用するとともに、短時間で行う。

<給食>

- 手洗い等で並ぶときは前後左右の間隔を空けて待つ。
- 手洗いで待つときや給食の配膳、片付け時、喫食時間は私語をしない（黙食）。
- 盛り付け担当者はエプロンと三角巾を着用。体調チェックは必ず行う。

<部活動>

- 練習前の手洗い、練習後の手洗いうがいを必ず行う。
- 原則、マスクを着用して行う。
- 身体接触がないメニューで活動する。
- 大声を出すことを控える。
- 使用した共用の用具を適宜消毒する。

<休み時間>

- トイレ、手洗い待ちで並ぶときは前後左右の間隔を空けて待つ。
- 使用しない時はできるだけドアを開けておくなど、トイレの換気を常時行う。
- 友人同士の会話の場面では身体的距離を保ち、大声を出さない。

<集会など>

- 人との間隔を十分空ける。
- 換気のために扉での換気、換気扇の稼働を行う。
- 集会の時間は45分以内で行う。
- 入退場の際の人との間隔を十分空ける。

<スクールバス>

- マスクを必ず着用する。
- できるだけ会話を避ける。
- できるだけ席を離して座る。

自分とみんなを守るために 今私たちができること